

安倍政権は退陣せよ

戦争法案の強行に  
怒りをもって抗議する

圧倒的な反対世論を無視した、暴力的な強行採決

◆安倍政権与党は9月19日午前2時過ぎ、参院本会議で戦争法案を強行採決しました。私たち国民は、今回の暴力的な強行採決を絶対忘れません。

◆圧倒的な世論が反対であることは、共同通信が9月19、20日に行った下記調査結果からも明らかです。

○国会審議不十分 79.0%

○国民への説明不十分 81.6%

◆地方議会では、「反対」「廃案」「慎重審議」を求める数多くの意見書が採択されました。中でも長野県は、77自治体中60市町村議会が意見書を採択しました。

運動は国民の勝利！戦争法廃止と安倍政権早期退陣を求め、みんなの力をあわせましょう

◆政権与党の数の横暴により法案は可決されました。しかし、この間の運動に、若者や母親をはじめ国民各層の一人一人が自分の言葉をもって立ち上がり、巨大な世論を作り上げました。

◆そもそも、自民党は先の総選挙の比例代表では国民の17%の支持しか得ていません。その政党が、圧倒的な反対世論を無視することは、政権党のおごりです。

秋のたたかいに  
力を合わせましょう

私たちはだまされない！国民を欺く、「新3本の矢」

◆安倍首相は、「強い経済」「子育て支援」「社会保障」など国民受けのいい言葉を並べ立てています。戦争法強行への批判をごまかす言葉に、私たちはだまされません！

◆平和と暮らしを守るために、この秋のたたかいに、みんなで力を合わせましょう！

裏面に、「わたしと家族の一言」を掲載

戦争法は廃止せよ

# 平和と暮らしを守る「わたしと家族の一言」第4弾

(長野労連ニュース 8/31・9/14・9/18号に続いて)

- 戦争は繰り返すばかりで終わりは無い。武力で平和は来ない。
- 戦争をおし進める関連法案には絶対反対です。
- 人殺しの無い世界を。核・武器の禁止、廃絶を
- 合憲の学者の意見だけ聞かないで下さい。違憲の学者の方が圧倒的多数です。
- 国民の声を無視して政治を進めるのは独裁者です。圧倒的多数の国民が反対している戦争法案、労働者派遣法は、ただちに廃案にすべきです。
- 国民の命を守る責任を感じているなら安保法案をとり下げ、派遣法とり下げは当然のことと思います。良識ある政治家の皆さんに訴えます。
- 日本の平和と暮らしを守る政治を行っていただくことを、政府と与党の皆さんに心からお願いします。
- 戦争できる国にする法案は絶対反対です。武力でなく話し合いの道を！
- 勝手に戦争できる国にするんじゃない。政府の皆さんは、安倍さんは、自ら後方支援する覚悟、先陣を切る覚悟はあるんですか！
- 平和が一番です。
- 戦争反対。日本の平和を守ってください。
- 戦争法案、絶対反対！
- 戦争反対。平和な日本を守ってください。
- 安全保障関連法案についてしっかり議論して下さい。
- 日本の平和を守ってほしいです。
- 労働者を人間扱いして下さい。
- 自分の子供は絶対に戦争にはいかせない！！
- 未来の子どもたちが平和に暮らせる法案の作成をお願いします。
- 世論を反映して下さい。
- 戦争法案に反対します。
- 平和な日本を守りたいです。
- これからも、子ども達が安心して暮らせる日本にして下さい。
- 私たちの暮らしが見えていますか。戦争の怖さを知

- っていますか。私たちはモノではなく人間です。平和、暮らしを守る政治をお願いします。
- 戦争は絶対イヤ。未来に不安（環境が特に）
- 戦争法案は絶対反対です。戦後70年憲法9条で守ってきた日本を、再び戦争で血と涙はながしたくないです。過去の反省と体験の話を聞いて、これ以上家族をバラバラにする社会づくりはやめて、と家族の皆が言っています（息子も）。娘は、いくら働いても派遣ばかりで安定しません。正社員で仕事できる様な社会になって親から離れても安定できる生活にしてほしいです。住みやすい国づくりをお願いします。
- どうしても残業をしなければならぬ中で残業代が出ず、時間も管理されないと身体が持ちません。他国の戦争に介入し、日本まで危機に陥ってしまうのではないかと不安です。
- 人は人として生きている。苦しみたくない、悲しみたくない。また、他人にも苦しんでほしくない。悲しんでほしくない。
- 戦争反対！！国民を守る義務があるはず！！税金をたくさん払っているのになんてことだ。ふざけてい過ぎである。死ねと言うのか？
- 日本人皆の平和と暮らしを守る政治を行って欲しい。皆（国民）の声をちゃんと聴いて欲しい。
- 働く人を大切にしてほしい。人間として働く喜びが感じられるように…。戦争・被爆を体験した人の苦しみを理解すれば、法案成立を考えないはずでは…。
- 人権が保障される平和な日本を望みます。
- 歴史に真摯に向き合い、事実を正しく知りそれを伝えて二度と戦争をしない国にして行くことこそが、侵略の歴史を持つ国民の宿命。戦争法案絶対許しません！
- 働く人々を守り、平和で誰もが安心できる社会を実現し、子どもらに手渡したいと切に願っています。戦争反対。労働者を守れ。
- 労働者を保護してくれる、守ってくれる、期待してくれる、働きやすい政治を望みます。
- 「戦争法案」絶対反対です。
- 戦争は絶対に繰り返してはならないことは承知のほうです。戦争を導くような法案はぜったい反対です。平和のための法案にして下さい。
- 戦争が無い世界になったら良いな。
- 宝を失うような改正は許しません。人は宝です。
- 戦争に行きたくないのは利己的ではない。人類の幸せ、生きるということなのだと思う。
- 私たちは、過去の戦争経験に学び、憲法9条を守り、安保法案には絶対に反対します。

## 長野労連女性部第25回定期大会

- 日時：10月9日（金）18：30～
- 場所：高校教育会館大会議室（別館2F）
- ※各組合、代議員の選出をお願いします。

## 青年のとりくみ企画 ソフトバレーボール大会

- 日時：10月10日（土）13：30～16：30
- 場所：綿内小学校体育館
- ※18時から交流会を行います。ご参加ください。詳細は配布したチラシをご覧ください。

★寄せられた「わたしと家族の一言」は、まだまだたくさんあります。これからも紹介します。